

令和4年度補正予算案について

令和4年11月25日
自動車局

令和4年度補正予算案における自動車事故による被害者等支援対策

- 自動車事故被害者のご要望を踏まえ、安全・安心に施設や自宅等において手厚い介護サービスを受けることができるよう、グループホーム等に対して、介護人材の確保に要する経費等の支援を実施。

「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」(令和4年10月28日 閣議決定)

IV 防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

5. 国民の安全・安心の確保

「…、国民の安全・安心を確保するための取り組みを着実に進める。」

・自動車事故による被害者救済対策の充実(国土交通省)

令和4年度補正予算案(被害者救済対策関係)(令和4年11月8日 閣議決定) 補正予算額:約12.5億円 (繰戻し再開後、過去最大)

看護・介護人材の緊急確保に係る支援

新規雇用職員の人件費支援

支援対象	障害者支援施設、グループホーム
支援内容	新たに雇用した介護職員等の人件費

求人情報の発信支援

支援対象	訪問系サービス(重度訪問介護・居宅介護)
支援内容	求人募集に係る就職情報サイトへの掲載料等

自動車事故被害者へのアウトリーチ・自動車ユーザーの理解促進

被害者等支援ポータルサイトの開設



例:再エネ賦課金

ポータルサイトへの誘引策(改正法施行前の集中的広報)

車検時等における
チラシの配布

SNS等を
活用した広報

マスメディアを
活用した広報

等

※上記のほか、療護センターにおける感染症対策に万全を期するために必要となる医療機器等の導入を実施¹

令和4年度補正予算案における一般会計からの繰戻し

- 令和4年度補正予算案における被害者等支援に要する事業費に相当する額(約12.5億円)を一般会計から自動車安全特別会計自動車事故対策勘定に繰戻し
- 令和5年度当初は、大臣間合意を踏まえ令和4年度当初予算における繰戻額(54億円) + α で事項要求

一般会計

年度	繰戻額
平成30年度	23億円(当初)
令和元年度	37億円(当初)
	12.5億円(補正)
令和2年度	40億円(当初)
	8億円(補正)
令和3年度	47億円(当初)
	8億円(補正)
令和4年度	54億円(当初)
	12.5億円(補正案)
繰入残高5,939億円(令和4年度末見込み)	

繰入額
11,200億円

令和3年度
までの繰戻額
7,098億円

自動車安全特別会計

※額は令和4年度末見込み

自動車事故対策勘定

5,400億円
(繰入残高)

積立金
1,441億円

- 被害者支援
- 事故防止

保障勘定

539億円
(繰入残高)

剰余金
610億円

- 政府保障事業
(ひき逃げ・無保険車による
事故被害の救済)

予算要求の考え方

令和3年の大臣間合意(財務・国交)において、安全・安心な自動車社会の実現を図るため、自動車安全特別会計自動車事故対策勘定に係る財政運営の安定性確保に向けて、一般会計からの繰戻しに継続して取り組むとともに、毎年度の繰戻額については、令和4年度予算における繰戻額の水準を踏まえ、被害者等のニーズに応じて被害者保護増進事業等が安定的、継続的に将来にわたって実施されるよう十分に留意するとされている。令和5年度の繰戻しについては、令和4年度予算における繰戻額の水準を踏まえつつ、繰戻額の増額が図られるよう要求する。